

# はばたけ

№ 30

栃木障害者自立会  
 発行人 中山全央  
 〒325-0810 栃木市新井1-1  
 発行日 1984. 2. 15

私達は  
 障害者が成るの々と共に  
 いさよと生活していきける  
 「はばたけ」をすすめてい  
 ます。

豊かき発達を願って七年目

## 今年も試される年

中山 全央



新年あけましておめでとようございま  
 す。昨年から続いた小選挙区並立制を  
 柱とした政治改革は、経済問題を人質  
 に変換的な形で議決がされました。  
 この間、米の部分自由化、経済の停滞  
 ・保育制度の契約制度の導入案など、  
 また最後には福祉税7%アップなど次  
 々と出される法案は、庶民にとっては  
 苦しい選択を迫るものでした。

はからずも木会も四月から福祉作業  
 所開設に向けて県に作業所の申請をし  
 ていますが、大幅な興財政難からその  
 申請許可がまだでしていません。  
 さらに栃木市が進めてきた社会福祉法  
 入通所授産施設の取り組みも、財政難  
 を理由に平成九年まで先送りされた状  
 況です。

豊かき発達を願って七年間活動してき  
 た本会にとって、本当に試される時を  
 迎えました。指導員の確保から、財政  
 的な問題まで、是非とも皆さんのご協  
 力をお願い申し上げます。

① 作業所は三月中に正式に発足しま  
 す。指導員としてご協力いただける  
 方は、登録をお願いいたします。

② 資金援助をしてください。  
 作業所は副会長の島田氏から無償提  
 供して頂きました。維持費、人件費  
 だけが必要です。そこで、

③ 各種、物品販売もしています。  
 夏はおいしい三輪そうめん、冬はカ  
 レンダー、フキンの販売等。  
 \* カタログ販売も始めました。  
 多量小量でも、心をこめた品物を通  
 常の10倍、20倍引きで販売いた  
 します。快く探り、各種お返しの時  
 に一報ください。カタログを持っ  
 てご相談に参上いたします。

今まで以上にご協力頂きますよう、か  
 さねてお願いいたします。

## 今後の日程

84年

- 2月13日 地域交流会(花見ヶ岡学園  
・育成園)
- 3月 中旬 じゃがいもの植え付け
- 下旬 スプリングスクール
- 4月 3日 共同作業所『ゆうの家』  
開所記念 パザー



ご協力ありがとうございました。

(順不同・敬称略)

- |  |                             |   |  |                         |                                 |                              |
|--|-----------------------------|---|--|-------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 氏家 靴<br>山田 恵美<br>荒川 知子<br>渡辺 ツヤ<br>大川 節子 | 製 靴<br>恵美<br>知子<br>ツヤ<br>節子 | 小林 礼子<br>橋本 淳子<br>笠原 茂<br>金坂 直仁<br>三瓶 良之<br>五の 京子 | 伊津井 利典<br>中山 みはる<br>梅本 あゆみ<br>竹中 昭子<br>先林 木エチ<br>齋 衛 | 湯辺 大川<br>沢川 吉川<br>深川 儀子 | 泉 聖子<br>遠藤 裕子<br>松崎 裕子<br>松崎 裕子 | 和 裕子<br>野 正三<br>裕 正三<br>裕 正三 |
|--|-----------------------------|---|--|-------------------------|---------------------------------|------------------------------|

# パザーの品物を集めています

(常時受け付け)

共同作業所『ゆうの家』  
開所記念 パザー

## 4月3日

柳橋公民館にて

連絡先 0282-23-3236  
(中山)  
栃木障害者の自立をめぐる会

# 念願の 作業所「ゆりの家」が出来た!

谷田 美佐子

昨年十一月に、念願の共同作業所「ゆりの家」が開所しました。会員の島田さんのご好意により、それまで住んでいた家をお借りすることが出来ました。さっそく高等部生の実習や会議に使っていますが、今までの店舗よりずっと広く、周囲も静かなので落ち着いた雰囲気の中で作業に取り組むことが出来ています。

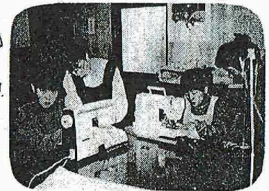
今年の四月からは、高等学校卒業生三名を迎えて、いよいよ本格的に作業所として出発します。指導員の確保・不況の中での仕事の開拓・作業所の運営資金づくりと問題は山積みしていますが、障害を持つ仲間たちがいきいきと働ける場づくりをめざして、みんなで力を合わせて頑張っていく決意です。



皆様方には今まで以上のご協力をお願いいたします。また、お近くにおいでの際は是非お立ち寄りいただいで、一生懸命働いている仲間たちに声をかけてあげてください。



↑  
共同作業所  
「ゆりの家」  
↑  
部屋数も多く、色々な作業に倦えそびれず、まっぴらフキンづくりにもチャレンジ!



自立の会の機関誌「ははたけ」の発行が、しばらくの間、停滞していた事をお詫び致します。会員の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしました。今後は定期発行をこころがけて頑張ります。  
(鈴木 昭夫)

Tel  
0282-24-8596

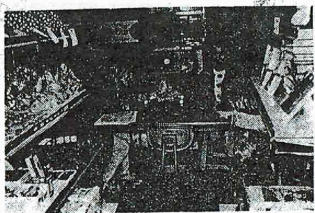
## 福祉シヨップ 「ゆりの家」もよろしく

伊津井 悦子



「ゆりの家」全景。キャンペーンがかわいいでしょ。

昨年十二月六日より、福祉シヨップ「ゆりの家」の手伝い(お店番)をさせて頂くことになった伊津井です。営業は、月曜から金曜の午前10時~午後三時まで、休業日は、土日、祝日、春・夏・冬休みとしています。まだまだ、お店としては十分な状態とは言えない面も多々ありますが、手作り品、菓子焼き、リサイクル品、古本など、色々置いてあります。是非、お友達や知り合いの方にも紹介し、一度はご来店ください。何か、力不足のうえ子連れなので期待に応えられないかもしれませんが、ひかる(七カ月)と共に、ご来店をお待ちしています。良きアドバイス、アイデアもお願いいたします。



手作り菓子・リサイクルも色々  
手直しと並んでいます。

Tel  
0282-24-8596